

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		保育所における読書活動の推進					所管	教育委員会 児童保育課
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	206	計画事業名	就学前施設における読書活動の推進			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成 [小 柱] (2) 就学前児童に対する教育・保育の充実 [施策] ① 就学前教育の推進					[事業開始] 平成 25 年度 [終了予定] - 年度	
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし				
	事業対象	区立保育園(認定こども園・東上野乳児保育園を除く)に在園している乳幼児						
	事業目的	台東区幼児教育共通カリキュラムに基づき、読書活動を推進し、子供たちの心を豊かに成長させる。						
	事業内容	各区立保育園に絵本等を配備し、読書環境を環境を充実させ、子供の発達段階に応じた教育・保育を着実に進行。						
	委託の有無	なし	委託内容					
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	在籍児童数(各年4月現在)	人	999	968	969	979	
	成果指標	購入図書数	冊	1,000	863	1,392	1,779	
	決算額 (単位:千円)				1,473	1,479	1,469	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			852	850	787	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,474	1,479	1,469	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			2,326	2,329	2,256	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源(区負担額)			2,326	2,329	2,256			
前回評価から改善した事項	社会保障審議会が選定した良書(児童福祉文化財)を購入し、読書環境の充実に努めた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	絵本等の読み聞かせの体験が、子供達の主体的な学びの力、心を豊かにすることにつながる。また幼児共通カリキュラムに取り上げられている絵本を揃え、活用することにより、就学に向けた円滑な接続になる。					
	効率性	3	情操教育効果を高める等のため、読書活動が推進されているが、効率性に大きな変化はない。					
	手段の適切性	4	読書活動の推進が、子供の豊かな感性を育むことに寄与している。					
	目的達成度	4	計画通り整備しており、子供達の心を豊かに成長させることにより、人とのかかわりを結ぶ力を育むことに貢献している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
絵本等は消耗するため、今後も購入を継続していく。また園では、ノーテレビデーやノーテレビウィークを設け、購入した絵本等の貸出を行い、家庭で読み聞かせ等をする取組みを進めている。						維持		